

2019年度 清原東小学校の教育（特色ある学校づくりを含む）

学校 教育 目標

やさしい子

心豊かで思いやりのある子

まなぶ子

進んで学びよく考える子

たくましい子

健康でたくましい子

はたらく子

心をつくして働く子

学校経営の理念

学びの連続性を踏まえ、児童が社会において自立的に生きる基礎を培う、活気に満ちた学校づくり

学校課題

一人一人が基礎的・基本的な知識・技能を習得し、分かる喜びを味わうことのできる児童の育成

地域学校園研究主題

自己を見つめ、自己のよさを生かした夢の実現に向けて、主体的に取り組む児童生徒の育成

児童の実態

【学習面】

○課題解決に意欲的に取り組んだり、生き生きと活動したりする姿が見られるが、解決の見通し、粘り強さは不足している。
○基礎的・基本的な内容の定着度の個人差が大きい。
○自己の考えの表現、他の考えを基に自己の考えを深める姿勢が育ちつつある。

【学校生活】

○明るく、活発、助け合って生活している。
○あいさつ、場に応じた正しい言葉遣いは身に付いてきているが不十分である。
○規範意識など、基本的な生活習慣の未定着児童がいる。
○自主的な態度は身に付きつつあるが、自己を高めるため、自ら課題を見つけ、工夫することは不足している。

社会で求められる力

【グローバル化、高度情報化】

○「国際対話能力」
・語学力（英語力）
・情報技術力
・表現力（論理性、論旨の明快さ）

【環境問題対応と多文化共生】

○共生の精神
・日本人としてのアイデンティティー
・他国文化の理解
・異なるものへの尊敬

【価値観の多様化】

○社会生活をする上での基礎基本

【社会の階層化】

○自らの生き方を追求する態度

教育法令等

・日本国憲法
・学校教育法
・学校保健安全法
・学習指導要領
・教育基本法
・学校教育法施行規則
・食育基本法
他

「特色ある学校づくり」「がんばる学校プロジェクト」

— 夢のかけ橋プロジェクト（ふれあいを通じた自己の生き方の探求）—

「学校課題研修」

◎本年度の努力点

豊かな心の育成（地域教育力活用）

◎共生の精神と規範意識の醸成
◎人間関係形成力
○美しいものに感動する心

自己のよさを生かす態度の育成

◎自己のよさと改善点を理解する力
◎目標実現に向けた計画力、実践力
○選択場面における意思決定力

学力の向上

◎「読み」「書き」「計算」の基礎学力
◎思考・判断・表現活動の充実
○生涯にわたって学ぶ態度

健康・体力の維持向上

◎体力の維持増進に向けた実践力
◎食を通じた健康に係る自己管理能力
○健康診断結果から、健康状態を理解する力

【教育の重点化】

◎多様な人々との交流による共生の精神の醸成
◎「清原っ子の約束」による規範意識の醸成
○感性を磨く読書や体験学習の充実
○コミュニケーション力育成と異文化交流を推進する外国人日本語指導の充実

【教育の重点化】

○社会的視点に立った自己理解を促す道徳の時間や特別活動の充実
◎「自己の在り方・生き方」を考えさせる総合的な学習の時間等の充実
◎児童の主体性や社会性を育む特別活動の充実

【教育の重点化】

◎すべての教科の基礎となる国語、算数の学習の充実
◎問題解決的な学習や少人数指導、体験的な学習など多様な指導方法による教科指導の充実（授業力向上）
◎家庭学習の充実

【教育の重点化】

◎体育の授業の充実と検定制度を活用した体力の向上
○栄養の視点を重視した教科領域等の横断的な食育の充実
◎基本的な生活習慣確立のための取組の充実

【指導の実際】

【主たる指導方法】

・異年齢や高齢者等交流
・自然や地域社会とのふれあい体験

【具体的な取組内容】

○道徳の時間と特活を関連させた心の教育
○心の豊かさを育む特別活動
・あいさつ運動
・芋ほり ・グリーンカーテン
・1年生を迎える会 ・農業体験
・冒険活動教室、修学旅行（文化）
・高齢者交流 ・幼保小の交流
・卒業式、入学式
・二分の一人入式
○学習支援ボランティア

【指導の実際】

【主たる指導方法】

・自己のよさと改善点を見つめる活動
・児童の企画立案、実践、評価を尊重した教育活動

【具体的な取組内容】

○道徳教育の時間（特活と関連）
○総合的な学習の時間 および特別活動（常に自己の生き方に関連づける）
・学校、学級の諸問題検討
・ふれあい発見ラリー
・幼保小の交流
・修学旅行（班別行動）
・人生の先輩の生き方に学ぶ
・夢実現教室

【指導の実際】

【主たる指導方法】

・問題解決学習、話し合い活動
・習熟度別学習、T・T指導 等

【具体的な取組内容】

○朝の学習の充実
・漢字、計算の習熟
○思考・判断・表現活動の充実
・ペアやグループ学習（学び合い）
・一人一授業公開（同僚から学ぶ）
○家庭学習の充実（学習習慣等）
○ICTを活用した分かる授業の工夫
○標準化されたテストの活用
○特別な支援が必要な児童の個別指導計画等による指導の充実
○外国人等児童日本語指導

【指導の実際】

【主たる指導方法】

・スポーツテストや健康診断等自己分析に基づく実践（栄養も含む）

【具体的な取組内容】

○体育の指導方法の工夫改善
○特別活動（体育的行事）
・運動会
○スポーツ検定の実施（鉄棒、水泳、縄跳び等）
○給食の時間、学級活動、体育との横断的取組
・給食の時間と教科領域の連携
・ランチルーム使用時の講話
・お弁当の日
○基本的な生活習慣チェック週間の実施（運動・栄養・肥満・歯 等）